

南魚沼市清水地区の方々と 災害危険箇所等現地視察を行いました！

南魚沼市の登川流域では、平成23年7月豪雨により土石流などによる被害が発生しました。湯沢砂防事務所では再度災害防止に向けた工事を着実に進めているところです。

12月4日に登川沿いの集落としては、最上流にある清水地区の方々と共に例年行われている災害危険箇所等現地視察を行いました。今年度は、登川支川丸ノ沢で施工中の丸ノ沢砂防堰堤群の施工箇所が対象でした。

視察には南魚沼市から阿部市議や大塚建設部長ほかも参加しました。



事業概要を調査課長が説明！



現場を熱心に見学していただきました！



屋内では、その他の工事箇所の概要説明



清水は鉄砲水が多く、危険なこともあるから、事業を行ってくれて嬉しい。